

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を超える補助金

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
1	保健福祉部 高齢福祉課	国道等	老人クラブ連合会 運営費補助金	函館市老人クラ ブ連合会	S 5 2	7,760 10,143	8,058 10,761	10,094 12,784	10,095 12,685	現行のま ま補助を 継続	—	・全国的な老人クラブ会員 数の減少から、貴重な運営 費である会費収入について も年々減少しており、当該 団体において、活動の停滞 や機能の低下が懸念される ことから、当該団体の安定 した運営を図るため、現行 のまま補助を継続とした。	見直し たうえ で補助 を継続	・必要な見直しや改善を図り ながら経費節減に取り組む。
2	保健福祉部 保健所 保健予防課	国道等	結核予防費補助金	私立学校6校 社会福祉施設18 施設	H 1 7	500 750	552 828	467 700	679 1,018	現行のま ま補助を 継続	—	・「感染症の予防及び感染 症の患者に対する医療に関 する法律」第60条におい て2/3補助と定められて おり、現行のまま補助を継 続とした。	その他	・国の制度の改正に合わせ見 直しを検討する。
3	子ども未来部 子どもサービス課	国道等	函館市保育体制強 化事業費補助金	保育体制強化事 業実施認可保育 所、認定こども 園	R 元	23,315 38,147	28,394 45,103	31,367 47,044	45,900 45,900	現行のま ま補助を 継続	—	・子ども・子育て支援の充実 を図るために、今後も事業 の継続が必要であることか ら、現行のまま補助を継続 とした。	見直し たうえ で補助 を継続	・無資格者の配置により保育 士の業務負担軽減に寄与して いるため、事業を継続した。 なお、今後、国の補助内容を 踏まえ、必要がある場合は見 直す。
4	子ども未来部 子ども健やか育成 課	国道等	函館市地域組織活 動費補助金	各母親クラブ 20クラブ	S 4 9	3,266 4,026	3,272 4,184	3,235 4,231	3,288 4,049	現行のま ま補助を 継続	—	・当該団体は、主に本市か らの補助金により運営され ており、補助金の継続がな ければ今後の活動は非常に 困難であることから、今後 も経費の削減等に努めるこ ととし、現行のまま補助を 継続とした。	見直し たうえ で補助 を継続	・当該団体は、主に本市か らの補助金により運営され ており、補助金の継続がな ければ今後の活動は非常に 困難であることから継続と した。なお、行事内容の見 直し、備品購入の必要性を 十分考慮するなど、さら なる経費削減を求め、補 助金の見直しを検討する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を超える補助金

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
5	子ども未来部 子どもサービス課	国道等	保育所等業務効率 化推進事業費補助 金	保育所、幼保連 携型認定こども 園	H 2 8	1,488 1,984	2,691 4,209	957 1,366	3,300 4,400	見直した うえで補 助を継続	—	・保育士の業務負担の軽減 に資する保育業務支援シス テムの導入に対する支援で あり、必要であるため継続 としたが、補助対象施設の 意向や国の見直しがある場 合は見直す。	見直した うえで補助 を継続	・保育士の業務負担の軽減に 資する保育業務支援システ ムの導入に対する支援であり、 必要であるため継続とした。 なお、今後、補助対象施設 の意向や国の見直しがある場 合は見直す。
6	子ども未来部 子育て支援課	国道等	養育費に関する公 正証書等作成支援 補助金	個人補助（ひと り親家庭の母 等）	R 4	187 187	681 681	540 540	760 760	—	—	—	現行の まま補助 を継続	・国庫補助対象事業として、 全国の地方自治地において広 く取り組まれており、市民 ニーズの高い事業であること から、現行のまま補助を継続 とした。なお、今後、国の補 助内容を踏まえ、必要がある 場合は見直す。
7	子ども未来部 子育て支援課	国道等	養育費保証契約支 援補助金	個人補助（ひと り親家庭の母 等）	R 4	0 0	0 0	150 150	100 100	—	—	—	現行の まま補助 を継続	・国庫補助対象事業として、 全国の地方自治地において広 く取り組まれており、市民 ニーズの高い事業であること から、現行のまま補助を継続 とした。なお、今後、国の補 助内容を踏まえ、必要がある 場合は見直す。
8	市民部 市民・男女共同参 画課	要綱等	街路灯設置費等補 助金	各町会及び街路 灯会	S 3 7	22,777 30,585	18,531 29,130	17,676 24,813	23,284 28,431	見直した うえで補 助を継続	—	・LED灯の普及率を高め ることで、電灯料の縮減や 灯具の長寿命化につなが り、市ならびに管理団体の 負担軽減に大きな効果が期 待されるほか、今後LED 灯の更新に大きな負担が生 じることから、見直したう えで補助を継続する。	現行の まま補助 を継続	・LED灯の普及率を高める ことで、電灯料の縮減や灯具 の長寿命化につながり、市 ならびに管理団体の負担軽減 に大きな効果が期待される。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を超える補助金

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
9	市民部 市民・男女共同参 画課	要綱等	街路灯電灯料補助 金	各町会及び街路 灯会	S 3 8	65,329 81,661	56,454 70,568	64,344 80,431	65,407 81,758	現行のま ま補助を 継続	—	・街路灯の維持は、主に夜間の交通安全や犯罪の起こりにくい街づくりに寄与する非常に公益性の高い事業であり、特定の者への利益供与ではなく、幅広く市民生活の安全性向上が図られることから、補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・街路灯の維持は、主に夜間の交通安全や犯罪の起こりにくい街づくりに寄与する非常に公益性の高い事業であり、特定の者への利益供与ではなく、幅広く市民生活の安全性向上が図られるため。
10	保健福祉部 地域福祉課	要綱等	在宅福祉ふれあい 事業費補助金	社会福祉法人 函館市社会福祉 協議会	H 3	37,991 41,013	38,862 41,981	38,985 42,117	42,440 45,956	見直した うえで補 助を継続	—	・必要な見直しや改善を図りながら、経費節減に取り組む。	見直し たうえ で補助 を継続	・必要な見直しや改善を図りながら、経費節減に取り組む。
11	子ども未来部 子ども企画課	要綱等	児童福祉施設等 産休代替職員費 補助金	社会福祉法人等	H 1 7	840 1,168	784 1,036	43 73	2,091 3,643	現行のま ま補助を 継続	—	・児童福祉の向上のために必要であるため、現行のまま補助を継続としたが、本市の給与改定や道の動向などを見据え、補助基準日額を適時見直しする。	現行の まま補 助を継 続	・児童福祉の向上のために必要であるため、現行のまま補助を継続としたが、本市の給与改定や道の動向などを見据え、補助基準日額を適時見直しする。
12	子ども未来部 子育て支援課	要綱等	配偶者等暴力被害 者自立支援事業補 助金	(特非) ウィメ ンズネット函館	H 2 3	2,000 3,274	2,000 2,968	2,000 2,972	2,000 3,270	現行のま ま補助を 継続	—	・自主財源の確保に努めているものの、現段階において安定した財源を得られていないことから、現行のまま補助を継続した。	見直し たうえ で補助 を継続	・自主財源の確保に努めているものの、現段階において安定した財源を得られていないことから、現行のまま補助を継続した。なお、今後、国の補助内容を踏まえ、必要がある場合は見直す。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を超える補助金

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
13	子ども未来部 子ども健やか育成課	要綱等	函館市地域放課後 児童健全育成事業 開設準備補助金	函館市地域放課 後児童健全育成 事業委託事業者	H 2 4	7,870 7,872	0 0	0 0	8,000 8,000	現行のま ま補助を 継続	—	・第2期函館市子ども・子育て支援事業計画において、放課後児童健全育成事業の利用児童数は令和6年度まで増加が見込まれていることに加え、小学校等の公共施設は空室の活用方法の多様化により、児童クラブ用にスペースを確保することは今後も困難が予想されることから、現行のまま補助を継続することとした。	現行の まま補 助を継 続	・函館市こども計画において、放課後児童健全育成事業の利用児童数は令和7年度まで増加が見込まれていることに加え、小学校等の公共施設は空室の活用方法の多様化により、クラブ用にスペースを確保することは今後も困難が予想されることから、現行のまま補助を継続することとした。
14	子ども未来部 子ども健やか育成課	要綱等	函館市地域放課後 児童健全育成事業 障がい児受入準備 補助金	函館市地域放課 後児童健全育成 事業委託事業者	H 2 4	523 527	496 502	381 386	600 600	現行のま ま補助を 継続	—	・障がいの種類やその特性は多種多様であり、障がいのある児童のそれぞれの特性にあった保育を行う環境を作り出すにあたり、経営基盤の脆弱な事業者がその費用を確保することは困難であることから、現行のまま補助を継続することとした。	現行の まま補 助を継 続	・障がいの種類やその特性は多種多様であり、障がいのある児童のそれぞれの特性にあった保育を行う環境を作り出すにあたり、経営基盤の脆弱な事業者がその費用を確保することは困難であることから、現行のまま補助を継続することとした。
15	観光部 観光総務課	行政の 補完的団体	函館国際観光コン ベンション協会補 助金	(一社) 函館国 際観光コンベン ション協会	S 1 0	34,400 52,442	34,400 49,826	34,400 50,958	34,400 51,232	見直した うえで補 助を継続	—	・会員の獲得、収益事業の充実のため、収益事業への参画を促し、補助金の縮減に努める。	現行の まま補 助を継 続	・当該団体が行う観光関連団体の観光プロモーションや観光振興に寄与する公益性の高い事業は、函館市の観光産業および地域経済の活性化に必要不可欠であるが、収益性がなく、当該団体の運営は、会費収入や販売事業等の収益だけでは厳しい状況にあり、当面継続した補助が必要である。
16	教育委員会 学校教育部 保健給食課	行政の 補完的団体	(一財) 函館市学 校給食会補助金	(一財) 函館市 学校給食会	S 5 8	16,735 17,086	17,580 17,966	16,514 16,969	17,650 18,034	見直した うえで補 助を継続	—	・当該団体は学校給食物資を安定供給するという本市の学校教育上重要な役割を担っていることから、今後も可能な範囲で見直したうえで補助を継続する。	見直し たうえ で補助 を継続	・当該団体は、学校給食物資を安定供給するという本市の学校教育上重要な役割を担っていることから、今後も可能な範囲で見直したうえで補助を継続する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

1. 補助割合が2分の1を超える補助金

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容			見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	1/2以下へ の見直し	見直しの内容	分類	左記の内容
17	企画部 国際・地域 交流課	団体	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金	学校法人函館国際学園	H 1 0	29,091 59,039	28,343 58,047	25,818 65,704	39,664 52,517	現行のまま補助を継続	—	・市民向けの語学講座・文化講座，高等教育機関への講師派遣等を通じて，市民の国際理解の促進が図られ，地域の国際化の推進に寄与していることから，現行のまま補助を継続した。	その他	・コロナ禍に加えロシアによるウクライナ侵攻の影響を受け，入学者数の増加は見込めず，令和7年度以降の入学者の募集停止が決定されたが，学校が担ってきた役割，学生の修学機会に対する配慮などから，閉校までの間，支援を継続することとし，令和8年度末を目的に，在校生の人数など学校の運営状況を勘案し，廃止について検討する。
18	教育委員会 生涯学習部 スポーツ振興課	団体	函館市スポーツ協会運営補助金	特定非営利活動 団体函館市ス ポーツ協会	S 4 4	12,178 13,228	11,970 12,978	13,712 14,689	14,000 15,230	見直したうえで補助を継続	—	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し，補助対象経費の見直しを図るなど，補助金の縮減に努める。	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し，補助対象経費の見直しを図るなど，補助金の縮減に努める。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	企画部 計画推進室 交通政策課	国道等	函館市バス生活路 線維持費補助金	函館バス株式会 社	H13	52,308 551,374	57,995 640,353	59,334 578,100	78,505 731,237	見直した うえで補 助を継続	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実態を考慮した減便や系統の廃止、国・道の補助金カットの対象となる路線競合の解消が図られている。 ・令和4年度から、函館市生活交通路線の補助対象を改め、より多くの市内完結路線を広く支えられるように改正した。 ・今後においても、公共交通のあり方を検討するなかで、補助対象路線を見直し、補助金の適切な執行に努めていく。 	現行の まま補 助を継 続	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通を将来にわたって持続可能なものとするためには、運行の効率化や利便性向上による利用促進などの対策を講じつつ、市民生活に必要な不可欠な路線を維持できるよう努める必要があり、令和4年度から函館市生活交通路線の補助対象を改め、より多くの市内完結路線を広く支えられるように改正したことから、その効果を見極めつつ、補助のあり方について検討していく。
2	保健福祉部 高齢福祉課	国道等	軽費老人ホーム運 営費補助金	社会福祉法人等	H17	143,287 425,307	143,729 406,850	146,435 436,984	150,392 425,100	現行のま ま補助を 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・軽費老人ホームの運営は、安定経営を通じた利用者保護の必要性が高い第1種社会福祉事業であり、健全な施設運営を継続するため、今後においても当該補助金を継続する必要がある。 	現行の まま補 助を継 続	<ul style="list-style-type: none"> ・軽費老人ホームの運営は、安定経営を通じた利用者保護の必要性が高い第1種社会福祉事業であり、健全な施設運営を継続するため、今後においても当該補助金を継続する必要がある。
3	子ども未来部 子育て支援課	国道等	母子家庭等自立支 援給付金支給事業 費	個人	H16	15,937 15,937	14,214 14,214	10,690 10,690	15,121 15,121	現行のま ま補助を 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に国の制度が一部改正され、ひとり親家庭の就業支援が一層強化されており、自立に向けての効果がさらに期待できることから、現行のまま補助を継続とした。 	現行の まま補 助を継 続	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度に国の制度が一部改正され、ひとり親家庭の就業支援が一層強化されており、自立に向けての効果がさらに期待できることから、現行のまま補助を継続した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況 (結果)	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
4	経済部 雇用労政課	国道等	函館市シルバー人材センター補助金	(社) 函館市シルバー人材センター	S 5 5	14,329 313,971	15,529 321,866	16,529 325,314	16,625 326,115	現行のまま補助を継続	・高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に位置づけられる支援である。国の基準に合わせて補助しており、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に位置づけられる支援であり、国の基準改正があった場合、これに合わせて見直しを検討する。
5	保健福祉部 障がい保健福祉課	条例等	心身障害者扶養共済制度加入者助成費	個人	S 4 8	685 2,165	665 2,141	702 2,409	849 2,734	現行のまま補助を継続	・障がい者がいる世帯の経済的負担を軽減することで、共済制度の加入の継続が可能となり、保護者死亡時等は、障がい者が一定の年金額を受給することで、経済的困窮に陥ることを未然に防ぎ、障がい者の将来に安心と保障を与えていることから、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・当該制度の掛金の一部を助成することで、障がいのある者の世帯の経済的負担を軽減し、継続加入が可能となる。これにより、障がいのある者に将来の安心と保障を与えられることから、現行のまま補助を継続する。
6	経済部 工業振興課 企業立地担当	条例等	企業立地促進条例補助金	函館市内において雇用増を伴う設備投資をする企業（製造業等）	H 2 1	137,185 832,365	83,515 742,594	160,285 809,089	93,582 89,312	現行のまま補助を継続	・本補助金は、企業進出および雇用の創出による市内IT産業の活性化に寄与していることから、現行のまま補助を継続とした。	見直しうえで補助を継続	・函館市として企業立地の方向性を明確化し、新たな企業立地の誘引に繋げるため、近年、企業や自治体などの利用増加により年々拡大傾向にあるBPOサービス業を対象業種として追加し、雇用の安定確保など運営が軌道に乗るまでの助走期間を支援するため、コールセンター業およびBPOサービス業の補助期間を延長するといった、事業者のニーズに沿った見直しを図った。
7	経済部 経済企画課	条例等 (要綱等)	小規模事業経営近代化促進事業補助金 〔函館商工会議所〕	函館商工会議所 (中小企業相談所)	S 3 5	14,000 74,040	14,000 70,577	14,000 72,295	14,000 72,600	現行のまま補助を継続	・小規模事業者の経営基盤の充実のため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・本市経済の振興発展のため、小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり、専門知識を有する商工会等の経営指導が今後も必要のため。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況 (結果)	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
8	経済部 経済企画課	条例等 (要綱等)	小規模事業経営近代化促進事業補助金 [函館市亀田商工会]	函館市亀田商工会	S 3 5	5,000 68,392	5,000 64,606	5,090 65,738	5,030 61,197	現行のまま補助を継続	・小規模事業者の経営基盤の充実のため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・本市経済の振興発展のため、小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり、専門知識を有する商工会等の経営指導が今後も必要のため。
9	経済部 経済企画課	条例等 (要綱等)	小規模事業経営近代化促進事業補助金 [函館東商工会]	函館東商工会	H 1 8	10,000 70,667	10,000 50,767	10,000 50,702	10,000 50,721	現行のまま補助を継続	・小規模事業者の経営基盤の充実のため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・本市経済の振興発展のため、小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり、専門知識を有する商工会等の経営指導が今後も必要のため。
10	経済部 経済企画課	条例等 (要綱等)	北海道中小企業団体中央会道南支部補助金	北海道中小企業団体中央会道南支部	S 3 2	800 4,200	800 4,726	800 5,044	800 4,921	現行のまま補助を継続	・当該補助金は、市内小規模事業者の経営基盤の充実を図るための事業に要する経費に対する補助であり、地域経済の活性化に大きく寄与するものであることから、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・本市経済の振興発展のため、中小企業団体の経営基盤強化は必要不可欠であり、団体指導の専門機関である当該団体の経営指導が今後も必要のため。
11	農林水産部 水産課	条例等	漁業近代化資金利子補給費	各漁業、北海道信用漁業協同組合連合会	S 4 5	3,536 1,152,305	3,217 1,047,679	3,298 962,902	3,705 897,536	現行のまま補助を継続	・高齢化に伴う廃業者の増加や後継者不足により漁業者数の減少に歯止めがかからない状況の中、漁業経営をより効率的に行っていくためには、施設等の近代化は必須であることから、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・高齢化に伴う廃業者の増加や後継者不足により漁業者数の減少に歯止めがかからない状況の中、漁業経営をより効率的に行っていくためには、施設等の近代化は必須であることから、現行のまま補助を継続した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
12	農林水産部 農務課	条例等	緑肥導入促進事業 費補助金	各農業協同組合 (2組合)	H 2 1	1,709 3,418	2,535 5,071	2,734 5,469	2,933 5,867	現行のま ま補助を 継続	・緑肥作物は根菜類を侵す病 害虫(センチュウ)の低減や連 作障害の防止などの対策とし て欠かすことのできないもの であり、農地の地力増進を図 ることができているため継続 した。	現行の まま補 助を継 続	・緑肥作物の導入促進を通じ て、農地の地力増進および連 作障害の回避等による農業生 産基盤の維持・発展を図るこ とができるため、今後も農協 からの要望に対して補助を継 続していきたい。
13	企画部 国際・地域 交流課	要綱等	国際交流事業活動 補助金	活動団体	H 3	398 1,676	548 2,379	698 2,730	1,250 7,401	現行のま ま補助を 継続	・コロナ禍により、当該補助 金を活用したイベント自体は 減っているが、イベントを通 じて市民の国際理解の促進が 図られ、地域の国際化の推進 に寄与していることから、現 行のまま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・市民の自主的な国際交流事 業の実施および市民の参加を 通じて、国際理解の醸成が図 られるなど、市の国際化の推 進に資するものであることか ら、現行のまま補助を継続す る。
14	競輪事業部 事業課	要綱等	自転車競技普及・ 振興事業補助金	(一財)日本競輪 選手会北海道支 部	H 2 8	1,000 4,771	1,000 5,837	1,000 6,281	1,000 7,007	現行のま ま補助を 継続	・これまでの補助目的の達成 状況および公益性や有効性を 勘案し、本補助事業について 現行のまま継続することが最 適である。	廃止	・令和8年度より当市からの 補助金は廃止し、包括受託事 業者が選手会北海道支部への 事業支援を実施する形式に変 更する。
15	保健福祉部 地域福祉課	要綱等	函館市福祉のまち づくり施設整備費 補助金	各個人等	H 1 5	0 0	0 0	370 1,271	1,000 2,000	現行のま ま補助を 継続	・引き続き市内公共的施設の 一層のバリアフリー化の促進 に努めることから、現行のま ま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・今後の状況を注視し、工事 を伴わないバリアフリーに資 する経費を対象とするなどの 検討を行う。(飲食店等にお ける点字メニューの設置な ど)

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
16	保健福祉部 障がい保健福 祉課	要綱等	身体障害者等文 化・スポーツ大会 派遣費補助金	渡島地域以外で 開催される文化 およびスポーツ の大会等に参加 する障がい者等 および団体	H 9	81 81	103 103	107 107	207 207	—	—	見直し たうえ で補助 を継続	・補助金の縮減に努めるとと もに、全庁的な整理の中で、 補助内容の効果を検討する。
17	保健福祉部 保健所 地域保健課	要綱等	二次輪番病院運営 費補助金	市内二次救急病 院	S 5 1	48,377 324,924	48,068 290,261	48,102 303,994	48,531 308,820	現行のま ま補助を 継続	・休日・夜間の重症患者に対 する救急医療体制を維持す るため、現行のまま補助を 継続した。	現行の まま補 助を継 続	・救急医療は、その採算性に おいて診療報酬による運営が 困難であり、救急医療体制の 確保に要する経費について補 助する必要があるため、現行 のまま継続する。
18	保健福祉部 保健所 生活衛生課	要綱等	公衆浴場設備整備 事業補助金	市内公衆浴場の 各経営者	H 8	360 720	1,226 3,570	0 0	1,500 3,000	現行のま ま補助を 継続	・施設、設備の老朽化を要因 とした浴場の廃止があること から、「確保法」に基づく経 費の一部助成により経営の安 定を図り、市民の普通浴場の 利用機会を確保することは必 要と考えることから、現行の まま補助を継続した。	その他	・本補助制度は、北海道との 協調補助制度であることか ら、道の制度に変更があった 場合には、速やかに見直しを 行うとともに、今後も協調補 助制度として維持していく。
19	保健福祉部 健康増進課	奨励的	休日救急歯科診療 補助金	一般財団法人 函館歯科医師会	S 5 8	1,584 8,484	1,584 9,386	1,584 10,458	1,584 10,019	現行のま ま補助を 継続	・休日（日曜、祝日）および 年末年始の救急歯科医療体制 の確立は、市民の健康保持に 重要であることに加え、公益 性が高いことから、継続する こととしたい。	現行の まま補 助を継 続	・休日（日曜、祝日）および 年末年始の救急歯科医療体制 の確立は、市民の健康保持に 重要であることに加え、公益 性が高いことから、継続する こととしたい。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況 (結果)	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
20	保健福祉部 健康増進課	奨励的	障がい者・児歯科 診療事業運営費補助 金	(一財) 函館市 学校給食会	H 1 5	7,623 14,566	7,623 15,246	7,623 15,262	7,623 16,166	現行のま ま補助を 継続	・一般の歯科診療所での受診 が困難である障がい者・児に 対し適切な歯科診療の機会を 提供する事業であることに加 え、公益性が高いことから、 継続することとしたい。	現行の まま補助 を継続	・一般の歯科診療所での受診 が困難である障がい者・児に 対し適切な歯科診療の機会を 提供する事業であることに加 え、公益性が高いことから、 継続することとしたい。
21	子ども未来部 子ども企画課	要綱等	函館市私立大学等 図書整備費補助金	(学) 野又学園	S 4 3	1,800 5,005	1,800 5,005	1,800 3,762	1,800 5,155	見直しした うえで補 助を継続	・教育条件の維持向上を図る ため補助を継続していくが、 法人の自主性を高める要請を しながら、市補助率が45%を 超えた段階で減額に向けて検 討していく。	見直し たうえで 補助を 継続	・教育条件の維持向上を図る ため補助を継続していくが、 蔵書数や一般市民の利用状況 の推移を見ながら補助効果を 検証し、法人との協議を行 い、補助金の縮減について検 討していく。
22	経済部 雇用労政課	要綱等	函館市ひとり親家 庭等雇用促進補助 金	特定求職者雇用 開発助成金(特 定就職困難者 コース助成金に 限る)の支給決 定を受けた事業 者	R 元	2,250 2,250	2,550 2,550	3,975 3,975	750 750	現行のま ま補助を 継続	・函館市ひとり親家庭等雇用 促進補助金交付要綱に基づ き、他都市に比べ多くを占め るひとり親家庭の父母等を雇 用する事業者に対し、補助金 を交付することにより、ひと り親家庭の父母等の雇用機会 の拡大を図るための支援であ ることから、現行のまま補助 を継続した。	廃止	・令和6年度末をもって要綱 を廃止とするが令和6年度に 1期目の申請を行っている事 業者のみ、令和7年度に2期 目の申請をおこなう場合、受 付する。
23	経済部 雇用労政課	要綱等	労働福祉事業補助 金	連合北海道函館 地区連合会	H 5	3,313 7,765	3,313 8,070	3,313 8,425	3,313 7,840	現行のま ま補助を 継続	・必要に応じて弁護士による 法律相談を行う等、多岐にわ たる相談に対応し、一定の効 果をあげているため、現行の まま補助を継続した。	現行の まま補助 を継続	・函館市労働福祉事業補助金 交付要綱に基づき労働団体が 労働者の法律労働相談を実施 するための支援であるため、 現行のまま補助を継続した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
24	経済部 雇用労政課	要綱等	労働福祉事業補助金	全労連・函館地方労働組合会議	S 3 4	1,032 2,215	1,032 2,094	1,032 2,107	1,032 2,305	現行のまま補助を継続	・必要に応じて弁護士による法律相談を行う等、多岐にわたる相談に対応し、一定の効果을あげているため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・函館市労働福祉事業補助金交付要綱に基づき労働団体が労働者の法律労働相談を実施するための支援であるため、現行のまま補助を継続した。
25	経済部 雇用労政課	要綱等	中小企業認定職業訓練補助金	(訓) 函館総合建設訓練協会	S 4 0	80 6,773	72 6,111	104 7,307	144 8,134	現行のまま補助を継続	・中小企業の人材育成のため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・函館市中小企業認定職業訓練補助要綱に基づき中小企業における認定職業訓練の実施を促進奨励し、職業人として有為な技能者の育成確保を図るための支援であるため、現行のまま補助を継続した。
26	経済部 工業振興課	要綱等	公益財団法人函館地域産業振興財団研究開発等事業補助金	公益財団法人函館地域産業振興財団	S 6 1	121,424 253,083	102,681 213,076	107,401 219,667	122,495 249,174	見直したうえで補助を継続	・地域の産業振興の観点から、地域経済の発展につながる公益性の高い事業であり、事業遂行に必要不可欠な研究員の人件費や運営費への補助であるため。	現行のまま補助を継続	・令和5年度中に、地域負担の考え方を人口比にするべく見直しを行ったところであり、当面は、現行の補助制度を継続することとする。
27	農林水産部 水産課	要綱等	漁業資格取得費補助金	函館市内5漁業協同組合（組合員および漁業従事者）	H 1 7	113 422	60 216	180 600	180 600	現行のまま補助を継続	・高齢化に伴う廃業者の増加や後継者不足により漁業者数の減少に歯止めがかからない状況の中、漁業への就業促進および資質向上を図るため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・高齢化に伴う廃業者の増加や後継者不足により漁業者数の減少に歯止めがかからない状況の中、漁業への就業促進および資質向上を図るため、現行のまま補助を継続した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）		
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容	
28	土木部 公園河川 管理課	要綱等	一般財団法人函館 市住宅都市施設公 社緑化推進事業補 助金	(一財) 函館市 住宅都市施設公 社	H 3	5,000 10,433	4,000 8,284	4,000 11,610		0 0	現行のま ま補助を 継続	・当該事業は、市民の緑化意 識の高揚や市民協働による花 と緑のまちづくりを推進する うえで十分な効果を上げてい ると考えることから、現行の まま補助継続とするが、今後 は、市と公社で実施する緑化 推進事業へ移行することを見 据えて、補助金の廃止を検討 する。	廃止	・緑化推進事業に移行のため 令和7年度から廃止。
29	都市建設部 住宅課	要綱等	住宅リフォーム補 助金	住宅所有者	H 2 4	11,787 81,983	6,760 54,520	9,755 75,615	10,000 50,000		見直し した うえで補 助を継続	・令和3年度から、制度利用 者の拡充および補助金利用の 公平性を図るため、補助金の 利用を項目ごとに10年間に 1回とすることや浴室改修に 係る築年数の制限、基準額の 見直しおよび見積額との比較 による補助金額の算定の見直 しを行った。	見直し した うえで補 助を継続	・工事基準が厳しく補助対象 とならない工事や申請件数が 少ない工事について、要件等 の見直しを検討する。
30	教育委員会 生涯学習部 スポーツ振興 課	要綱等	スポーツ合宿誘致 補助金	市内でスポーツ 合宿を行う団体	H 2 1	225 1,073	1,307 9,177	3,849 21,896	2,996 2,996		現行のま ま補助を 継続	・合宿誘致は、市の施策の一 つとして位置付けられてお り、本市スポーツの振興を図 るうえで補助する必要がある ことから、現行のまま補助を 継続した。	現行の ま ま補 助を 継 続	・合宿誘致は、市の施策の一 つとして位置付けられてお り、本市スポーツの振興を図 るうえで補助する必要がある ことから、現行のまま補助を 継続した。
31	教育委員会 生涯学習部 スポーツ振興 課	要綱等	指導者派遣・養成 補助金	日本スポーツ協 会等公認のス ポーツ指導者資 格を取得する者	S 3 7	51 51	205 205	303 303	450 450		現行のま ま補助を 継続	・部活動の地域移行や指導者 の高齢化などにより、新たな 指導者の育成が必要となる ことから、現行のまま補助を 継続した。	現行の ま ま補 助を 継 続	・部活動の地域移行や指導者 の高齢化などにより、新たな 指導者の育成が必要となる ことから、現行のまま補助を 継続した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
32	教育委員会 生涯学習部 文化財課	要綱等	国指定文化財管理 費補助金	個人ほか5団体	H 2	132 268	171 349	195 414	197 397	現行のま ま補助を 継続	・重要文化財の所有者は、消 防用設備の設置と有資格者に よる設備点検が義務づけられ ており、その維持管理の万全 を期するためにも必要なこと から、現行のまま補助を継続 した。	現行の まま補 助を 継続	・重要文化財の所有者は、消 防用設備の設置と有資格者に よる設備点検が義務づけられ ており、その維持管理の万全 を期するためにも必要なこと から、現行のまま補助を継続 した。
33	農林水産部 水産課	奨励的	漁業共済加入促進 補助金	函館市内5漁業 協同組合	S 3 7	1,613 20,876	1,620 22,386	1,512 20,876	2,251 27,607	現行のま ま補助を 継続	・海洋資源の減少等の異常な 事象、または自然災害等の事 故により受ける損失を補填す ることができる当該共済制度 への加入促進は、漁業者の漁 業再生産の阻害の防止および 着業資金の確保による漁業経 営の安定に資することができる ため、現行のまま補助を継 続した。	現行の まま補 助を 継続	・海洋資源の減少等の異常な 事象、または自然災害等の事 故により受ける損失を補填す ることができる当該共済制度 への加入促進は、漁業者の漁 業再生産の阻害の防止および 着業資金の確保による漁業経 営の安定に資することができる ため、現行のまま補助を継 続した。
34	教育委員会 生涯学習部 スポーツ振興 課	奨励的	七重浜海水浴場開 設事業補助金	シーイクオリ ティ	S 5 3	500 3,430	500 3,499	500 3,498	500 3,504	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。	見直し たうえ で補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。
35	保健福祉部 管理課	団体	函館市連合遺族会 補助金	函館市連合遺族 会	S 2 7	575 983	575 985	575 963	575 903	現行のま ま補助を 継続	・主たる収入が会員からの会 費であるが、会員の高齢化に 伴い、会員数が減少している うえ、大半が年金生活者と なっていることから、会費を 増額することができず、行政 からの補助金に頼らざるを得 ない状況であるため現行のま ま補助を継続した。	現行の まま補 助を 継続	・主たる収入が会員からの会 費であるが、会員の高齢化に 伴い、会員数が減少している うえ、大半が年金生活者と なっていることから、会費を 増額することができず、行政 からの補助金に頼らざるを得 ない状況であるため現行のま ま補助を継続した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況 (結果)	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
36	保健福祉部 地域福祉課	団体	函館市民生児童委員連合会補助金	函館市民生児童委員連合会	S 4 8	5,200 18,581	5,780 18,722	7,335 20,456	7,475 21,312	現行のまま補助を継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められたため、現行のまま補助を継続した。	現行のまま補助を継続	・函館市民生児童委員連合会が主催する研修会等の開催実績により、民生委員・児童委員の資質向上に見直したうえで補助を継続効果を上げており、今後も継続が必要と考える。
37	保健福祉部 地域福祉課	団体	函館地区保護司会補助金	函館地区保護司会	S 3 0	842 7,403	853 7,921	853 8,080	853 7,342	見直したうえで補助を継続	・当事業の収入は、国からの実費弁償金以外は、保護司からの会費や市の補助金等に頼らざるを得ないことから、現行のまま補助を継続するが、今後についても、補助金の減額に向け、会員増員の取り組みや、事務経費等の縮減に一層努めるよう指導を行っていく。	見直したうえで補助を継続	・当事業の収入は、国からの実費弁償金以外は、保護司からの会費や市の補助金等に頼らざるを得ないことから、現行のまま補助を継続するが、今後についても、補助金の減額に向け、会員増員の取り組みや、事務経費等の縮減に一層努めるよう指導を行っていく。
38	保健福祉部 高齢福祉課	団体	函館認知症の人を支える会運営費補助金	函館認知症の人を支える会	H 5	100 785	100 775	100 739	100 800	現行のまま補助を継続	・認知症の人とその家族の支援や、認知症カフェの先駆けとして長きにわたり市民生活の向上に貢献していることから、現行のまま補助を継続とした。	現行のまま補助を継続	・全国でも高齢化が進んでいる本市において、認知症高齢者を介護する家族は増加すると予想されるが、当該団体の他に住民参加型団体がなく、市民が住み慣れた地域で暮らし続けるための支援に必要であるため。
39	保健福祉部 障がい保健福祉課	団体	函館市身体障害者福祉団体連合会運営費補助金	函館市身体障害者福祉団体連合会	S 2 9	1,000 6,908	1,000 6,511	1,000 6,972	1,000 7,324	見直したうえで補助を継続	・補助金交付団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、全庁的な整理の中で、積算基準の設定について検討する。	見直したうえで補助を継続	・補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の縮減に努めるとともに、補助金の効果について検討する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況 (結果)	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
40	保健福祉部 障がい保健福 祉課	団体	函館視覚障害者図 書館補助金	函館視覚障害者 図書館	S 4 2	1,380 5,108	1,380 5,096	1,380 4,943	1,490 5,017	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付団体の収支状況 を再確認し、補助金の縮減に 努めるとともに、全庁的な整 理の中で、積算基準の設定に ついて検討する。	現行の まま補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況の確認を行いつつ、補助を 継続する。
41	保健福祉部 障がい保健福 祉課	団体	函館地方精神保健 協会補助金	函館地方精神保 健協会	S 4 2	0 344	0 312	50 616	50 570	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助金の縮減 に努めるとともに、全庁的な 整理の中で、積算基準の設定 について検討する。	見直し たうえで補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助金の縮減 に努めるとともに、全庁的な 整理の中で、積算基準の設定 について検討する。
42	保健福祉部 障がい保健福 祉課	団体	函館手をつなぐ親 の会運営費補助金	函館手をつなぐ 親の会	S 4 8	218 636	307 808	376 920	400 1,011	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付団体の収支状況 を再確認し、補助金の縮減に 努めるとともに、全庁的な整 理の中で、積算基準の設定に ついて検討する。	見直し たうえで補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助金の縮減 に努めるとともに、全庁的な 整理の中で、積算基準の設定 について検討する。
43	保健福祉部 障がい保健福 祉課	団体	函館おもちゃライ ブラリー運営費補 助金	函館おもちゃラ イブラリー	S 6 0	100 596	100 553	100 461	100 450	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付団体の収支状況 を再確認し、補助金の縮減に 努めるとともに、全庁的な整 理の中で、積算基準の設定に ついて検討する。	見直し たうえで補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助金の縮減 に努めるとともに、全庁的な 整理の中で、方法等見直し検 討する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
44	保健福祉部 障がい保健福 祉課	団体	函館精神障害者家 族会愛泉会補助金	函館精神障害者 家族会愛泉会	H元	50 407	50 364	50 328	50 293	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付団体の収支状況 を再確認し、補助金の縮減に 努めるとともに、全庁的な整 理の中で、積算基準の設定に ついて検討する。	見直し たうえ で補助 を継続	・積算基準が定められていな いため、全庁的な均衡を元 に、補助要綱の作成に向け検 討する。
45	保健福祉部 保健所 生活衛生課	団体	函館食品衛生協会 運営費補助金	函館食品衛生協 会	H12	0 12,536	300 14,759	300 13,418	300 9,163	現行のま ま補助を 継続	・現行のまま補助を継続する こととし、今後改めて補助金 交付先団体の収支状況を再確 認して、補助金に係る方向性 を検討・協議していくことと する。	現行の まま補 助を継 続	・現行のまま補助を継続する こととし、今後改めて補助金 交付先団体の収支状況を再確 認して、補助金に係る方向性 を検討・協議していくことと する。
46	保健福祉部 保健所 保健予防課	団体	北海道難病連補助 金	(一財)北海道 難病連	S53	260 39,514	250 41,110	250 46,275	240 40,661	見直した うえで補 助を継続	・人口規模の縮小のため、令 和元年度に26万円に見直し た。	見直し たうえ で補助 を継続	・函館市は昭和53年から、継 続して要望額と同額の30万円 を交付していたが、平成26年 度に人口規模の縮小のため28 万円に見直した。人口により 補助金額を積算しているた め、一定期間ごとに見直すこ として、平成29年度に交付 額を27万円とし、令和元年度 より交付額を26万円、令和5 年度から25万円としており、 令和7年度は24万円とする。
47	子ども未来部 子ども企画課	団体	北海道私立専修学 校各種学校連合会 函館支部補助金	北海道私立専修 学校各種学校連 合会函館支部	S48	200 525	-	30 78	30 116	見直した うえで補 助を継続	・団体の自主性を高める要請 をしながら、市補助率が45% を超えた段階で減額に向けて 検討していく。	現行の まま補 助を継 続	・本市の教育の質向上のため、 補助を現行のまま継続し た。今後も、団体の自主性を 高める要請をしながら、市補 助率が45%を超えた段階で減 額に向けて検討していく。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位:千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況 (結果)	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
48	子ども未来部 子ども企画課	団体	函館私学振興協議 会補助金	函館私学振興協 議会	S 4 3	700 2,453	700 1,977	700 2,121	700 2,100	見直した うえで補 助を継続	・団体の自主性を高める要請 をしながら、市補助率が45% を超えた段階で減額に向けて 検討していく。	現行の まま補助 を継続	・本市の教育の質向上のため 、補助を現行のまま継続し た。今後も、団体の自主性を 高める要請をしながら、市補 助率が45%を超えた段階で減 額に向けて検討していく。
49	経済部 雇用労政課	団体	渡島地方技能訓練 協会補助金	渡島地方技能訓 練協会	S 4 9	170 2,540	170 2,719	170 2,673	170 2,882	現行のま ま補助を 継続	・質の高い技能労働者の育成 に一定の成果を上げており、 現行のまま補助を継続した。	現行の まま補助 を継続	・技能者育成のための事業の 実施機関および函館市職業訓 練センターの指定管理者であ る渡島地方技能訓練協会の運 営経費の一部を補助すること により、その事業内容を充実 させ、技能者の育成ならびに 安定的な供給を図るための支 援であるため、現行のまま補 助を継続した。
50	港湾空港部 管理課	団体	函館港湾福利厚生 会館運営費補助金	函館港湾福利厚 生会館運営委員	S 4 7	180 10,534	180 10,641	180 10,846	150 11,078	見直した うえで補 助を継続	・平成28年度に補助金の減 額を行ったところであるが、 引き続き、今後においても、 事業内容の精査などにより見 直しを検討する。	見直し たうえで 補助を 継続	・令和7年度予算から補助 金の減額を行ったところであ るが、引き続き、今後におい ても、事業内容の精査など により見直しを検討する。
51	港湾空港部 港湾空港振興 課	団体	函館港湾振興会補 助金	函館港湾振興会	S 4 1	140 648	140 860	140 870	140 856	見直した うえで補 助を継続	・適宜、事業内容を見直 し、適切な事業の実施に努め ているところではあるが、今 後も事業内容や積算内訳につ いて、経費が適正であるかな どの観点から精査し、適正な 補助額を算出する。	見直し たうえで 補助を 継続	・適宜、事業内容を見直 し、適切な事業の実施に努め ているところではあるが、今 後も事業内容や積算内訳につ いて、経費が適正であるかな どの観点から精査し、適正な 補助額を算出する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
52	港湾空港部 港湾空港振興 課	団体	海の日を祝う会補助 金	海の日を祝う会	H 8	100 951	100 1,109	100 1,066	100 1,025	見直した うえで補 助を継続	・従前より事業の見直しを 行っているが、事業内容や積 算内訳については、再度、経 費が適正であるかなどの観点 から精査し、適正な補助額を 算出する。	見直し たうえ で補助 を継続	・従前より事業の見直しを 行っているが、事業内容や積 算内訳については、再度、経 費が適正であるかなどの観点 から精査し、適正な補助額を 算出する。
53	教育委員会 生涯学習部 南茅部教育事 務所	団体	大船南部神楽保存 会補助金	大船南部神楽保 存会	H 2	0 0	0 0	0 0	—	現行のま ま補助を 継続	・地域に伝承されていた神楽 を復活させようと精力的に活 動しており、その公開や伝承 活動等を支援する必要がある ことから、現行のまま補助を 継続とした。	廃止	・ひろめ舟祭りおよび大船稲 荷神社例大祭における公演以 外の活動縮小による廃止。
54	教育委員会 生涯学習部 生涯学習文化 課	団体	函館市P T A連合 会事業補助金	函館市P T A連 合会	S 3 7	1,204 4,351	1,204 4,258	1,204 4,154	1,204 4,040	現行のま ま補助を 継続	・児童生徒の健全育成のため に学校・家庭・地域の連携の核 となるPTA活動に支障をきた すことは、学校教育・社会教 育の両面で大きな支障を受け るとともに、広く市民生活の 向上に貢献しているため、現 行のまま補助を継続した。	見直し たうえ で補助 を継続	・当団体は、市内各小・中学 校P T Aの相互連絡統一を図 り、教育の振興に寄与するこ とを目的とし、児童生徒の健 全育成、成人教育のための研 修活動、学校教育の条件整備 等の推進に努めており、本市 の学校教育および社会教育行 政にとって必要不可欠な活動 であるため、現行のまま補助 を継続する。
55	教育委員会 生涯学習部 生涯学習文化 課	団体	函館市文化団体協 議会補助金	函館市文化団体 協議会	S 3 9	1,800 5,922	1,800 6,303	1,800 9,670	1,800 6,676	現行のま ま補助を 継続	・事業収入や協賛金等、自主 財源の確保に努めており、ま た、函館市唯一の文化団体の 連合体として、様々な文化団 体を統合した事業展開を期待 できることから、団体の円滑 な経営を図るため、補助対象 経費の見直し等を検討したう えで補助を継続する。	現行の まま補 助を継 続	・当団体は、函館市内の文化 団体相互の連絡・調整を図 るとともに、その健全な発展と 市民文化の向上を図ることを 目的とし、市民文化祭や市民 文化交歓のつどい、表彰事 業、広報誌の発行等、文化芸 術活動の推進に努めており、 本市の社会教育行政にとって 必要不可欠な活動であるた め、現行のまま補助を継続す る。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
56	教育委員会 生涯学習部 生涯学習文化 課	団体	函館ユネスコ協会 補助金	函館ユネスコ協 会	S 5 4	40 279	40 224	40 174	40 297	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。	見直し たうえ で補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。
57	教育委員会 生涯学習部 生涯学習文化 課	団体	郷土芸能函館巴太 鼓振興会補助金	郷土芸能函館巴 太鼓振興会	H 2	390 1,840	390 1,845	390 1,956	390 1,880	現行のま ま補助を 継続	・当団体は、郷土芸能の普 及・発展を目的とし、市内の 行事に数多く参加しており、 広く市民生活の向上に貢献し ているため、現行のまま補助 を継続した。	現行の ま補助 を継続	・当団体は、郷土芸能の普 及・発展を目的とし、打手メ ンバーである小中学生や高校 生への青少年育成や、市内主 要行事をはじめ、道内外およ び海外での観光PR、文化行 事への参加を続ける等、本市 の文化振興および観光振興の 推進に努めており、本市の社 会教育行政にとって必要不可 欠な活動であるため、現行の まま補助を継続する。
58	教育委員会 生涯学習部 スポーツ振興 課	団体	函館大洋倶楽部運 営補助金	函館大洋倶楽部	S 2 9	900 2,110	900 2,090	900 2,140	900 4,700	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。	見直し たうえ で補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。
59	教育委員会 生涯学習部 スポーツ振興 課	団体	函館市スポーツ少 年団運営補助金	函館市スポーツ 少年団	S 4 3	300 1,808	300 2,100	300 2,049	300 1,998	見直した うえで補 助を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。	見直し たうえ で補助 を継続	・補助金交付先団体の収支状 況を再確認し、補助対象経費 の見直しを図るなど、適正な 補助金額の設定について検討 する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

2. 長期化・既得権化している事業

No.	所管部局 所管課	区分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）		
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容	
60	観光部 観光総務課	まつり イベント	湯の川温泉花火大会開催補助金	湯の川温泉花火大会実行委員会	S 4 8	※協賛金増および国補助により、市補助金の申請取り下げ	2,500 10,477	2,500 11,018	2,500 11,179	見直したうえで補助を継続	・自主財源である協賛金については、全体事業費の7割程度を維持するなど、財源確保に努めている。今後も団体に対してより一層の自助努力を促すこととする。	見直したうえで補助を継続	・自主財源である協賛金のほか、有料席の販売を開始するなど、財源の確保に努めている。今後も団体に対してより一層の自助努力を促すこととする。	
61	観光部 観光総務課	まつり イベント	函館港イルミネーション映画祭開催補助金	函館港イルミネーション映画祭実行委員会	H 1 2		1,400 4,441	2,000 5,343	2,000 6,001	2,000 6,933	見直したうえで補助を継続	・自主財源である協賛金や広告収入などの安定確保に努めている。今後も団体に対してより一層の自助努力を促すこととする。	見直したうえで補助を継続	・自主財源である協賛金や広告収入などの安定確保に努めている。今後も団体に対してより一層の自助努力を促すこととする。
62	観光部 観光総務課	まつり イベント	五稜星の夢開催補助金	五稜星の夢実行委員会	H 1 2		1,200 6,382	1,200 6,516	1,200 6,821	1,200 6,734	見直したうえで補助を継続	・今後も、自主財源の確保に向けたより一層の自助努力を促すなどし、必要に応じて補助金額を検討する。	見直したうえで補助を継続	・自主財源である協賛金や広告収入などの安定確保に努めている。今後も、自主財源の確保に向けたより一層の自助努力を促すなどし、必要に応じて補助金額を検討する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2 以外の事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
1	企画部 企画管理課 移住・人口減 担当	国道等	北海道U I Jター ン新規就業支援補 助金	東京圏（埼玉県， 千葉県，東京都， 神奈川県）から函 館市に移住して就 業または起業しよ うとする者	R元	9,000 9,000	15,400 15,400	15,800 15,800	31,600 31,600	現行のま ま補助を 継続	・本事業は、北海道と連携し地方創生推進交付金（移住支援金・マッチング支援事業、起業支援事業）を活用し、地方再生法第5条第1項の規定に基づき実施していることから、現行のまま補助を継続とした。	現行の まま補 助を継 続	・本事業は、北海道と連携し地方創生推進交付金（移住支援金・マッチング支援事業、起業支援事業）を活用し、地方再生法第5条第1項の規定に基づき実施している。
2	子ども未来部 子育て支援課	国道等	ひとり親家庭高等 学校卒業程度認定 試験合格支援事業	各個人	H28	95 95	27 27	0 0	150 150	現行のま ま補助を 継続	・国の事業に基づき実施しているため見直しの余地がない。	現行の まま補 助を継 続	・高卒認定を取得することにより、応募できる求人募集の幅が広がり、ひとり親家庭の自立につながることから、現行のまま補助を継続した。なお、今後、国の補助内容を踏まえ、必要がある場合は見直す。
3	市民部 市民・男女共 同参画課	要綱等	町会備品設備整備 費補助金	各町会	H27	3,710 7,684	4,925 11,535	5,176 14,908	4,946 11,592	現行のま ま補助を 継続	・本制度は町会活動に必要な備品整備に対する補助事業であり、地域活動促進を図り、良好な地域社会の維持および形成に寄与していることから、現行のまま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・本制度は町会活動に必要な備品整備に対する補助事業であり、地域活動促進を図り、良好な地域社会の維持および形成に寄与していることから、現行のまま補助を継続した。
4	保健福祉部 地域福祉課	要綱等	介護職員資格取得 支援事業費補助金	各個人等	H29	930 1,860	2,173 4,346	1,375 2,750	2,336 4,672	現行のま ま補助を 継続	・団体の収支状況を再確認した結果、補助金額が適正であると認められたため、現行のまま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・令和5年度から「介護福祉士実務者研修」を新たに補助対象にするなど見直しを図ったことにより、全体としての申請者数が増加しており、効果をあげているため、現行制度を継続する。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2 以外の事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
5	保健福祉部 地域福祉課	要綱等	介護助手活用促進 事業費補助金	各個人等	H 3 0	300 464	300 407	300 444	600 600	現行のま ま補助を 継続	・団体の収支状況を再確認 した結果、補助金額が適正 であると認められたため、 現行のまま補助を継続し た。	現行の まま補 助を継 続	・利用促進のため、令和5 年度に申請受付時期を6月 から通年に変更したところ であり、現行のまま継続 し、効果等について注視す る。
6	保健福祉部 保健所 生活衛生課	要綱等	公衆浴場経営安定 化事業補助金	市内公衆浴場の各 経営者	H 2 8	800 5,905	8,950 22,494	9,390 22,455	9,840 26,886	現行のま ま補助を 継続	・燃料費の高騰が続いてお り、小規模公衆浴場の経営 安定には必要であるため、 現行のまま補助を継続し た。	現行の まま補 助を継 続	・小規模公衆浴場について は、集客力が乏しく自助努 力による経営改善が困難で あるほか、廃業による入浴 難民の発生など市民生活へ の影響が大きいことから、 引き続き経営存続のための 支援を要する。
7	保健福祉部 保健所 生活衛生課	要綱等	函館市動物愛護団 体活動支援補助金	特定非営利活動法 人 南北海道動物 愛護ネットワーク 「みらい」	R 4	110 8,177	120 7,705	130 8,073	200 7,543	—	—	現行の まま補 助を継 続	・引き続き団体活動におけ る経費の負担軽減を図りな がら、団体と連携・協力し て本市における殺処分の減 少に努める。
8	子ども未来部 子ども企画課	要綱等	函館市入学準備給 付金	個人（小・中学校 当に入学する子ど もがいる保護者）	H 2 7	6,660 6,660	4,440 4,440	3,570 3,570	—	現行のま ま補助を 継続	・現行のまま補助を継続と するが、就学援助の基準額 や国等の各種統計資料を参 考に、必要に応じ、適宜、 所得制限額の見直しを検討 する。	廃止	児童手当の支給拡充により 令和7年度（令和8年4月 入学分）より廃止。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2 以外の事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
9	子ども未来部 子ども企画課	要綱等	函館市中学校卒業 生入学準備等給付 金	個人（中学校・義 務教育学校を卒業 する子どもがいる 保護者）	R 4	15,060 15,060	15,780 15,780	15,570 15,570	—	—	—	廃止	児童手当の支給拡充により 令和7年度（令和8年3月 卒業分）より廃止。
10	子ども未来部 子育て支援課	要綱等	青少年自立支援活 動補助金	個人	H 2 4	100 295	0 0	0 0	150 300	見直した うえで補 助を継続	・自動車免許取得により自 立援助ホーム入所者の就業 につながるなど事業効果が あるため。	廃止	・類似の補助制度が全国社 会福祉協議会で実施され ており、R7も実施予 定。（寄附金で実施して おり、寄附がある限り実 施の意向） ・他制度を使用した場合は 対象外とする旨明記した 上で継続も検討したが、 全国社協の制度がある限 り実績がないものと考え られることから廃止とし た。 ・なお、類似制度が廃止さ れた際には改めて協議し たい。
11	子ども未来部 子育て支援課	要綱等	ひとり親家庭等就 労自立支援給付金	個人	R 元	330 300	300 360	240 360	390 390	現行のま ま補助を 継続	・就職支度金の補助によ り、仕事への意欲の向上に 繋がり、就職により経済的 自立が見込まれるため。	現行の まま補 助を継 続	・本事業の実施により、仕 事への意欲の向上に繋が り、就職により経済的自立 が見込まれるため、現行の まま補助を継続した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2 以外の事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
12	子ども未来部 子育て支援課	要綱等	ひとり親家庭技能 習得支援給付金	個人	R元	1,911 1,911	1,728 1,728	1,509 1,509	2,896 2,896	現行のま ま補助を 継続	・本補助事業による就職支 度金の補助により、仕事へ の意欲の向上に繋がりが、就 職による経済的自立が見込 まれるため、現行のまま補 助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・本補助事業による授業料 等の補助により、資格取得 による修業に繋がっている ため、現行のまま補助を継 続した。
13	子ども未来部 子ども健やか 育成課	要綱等	函館市放課後児童 クラブ施設整備事 業費補助金	函館市地域放課後 児童健全育成事業 委託事業者	R3	1,428 3,144	914 2,013	1,684 3,706	1,950 4,290	—	—	現行の まま補 助を継 続	・老朽化している民家等の 施設維持補修を支援するこ とにより、放課後児童クラ ブを利用する児童やその保 護者が安心できる環境づく りを推進することが必要で あることから補助を継続と した。
14	経済部 食産業振興課	要綱等	函館市海外向け展 示商談会等出展補 助金	市内事業者	H28	93 186	0 0	1,235 2,795	1,800 3,600	見直し たうえで 補助を 継続	・海外との往来が再開した 現在、海外販路開拓を積極 的に計画する事業者が増え ている中で、事業者からの 要望が強い補助事業である ほか、昨今では国内で、多 くの海外向け展示商談会等 が開催されている現状をふ まえ、R6年度からは国内 (道外)で開催される海外 向け展示商談会等への出展 も補助対象事業とするな ど、事業者のニーズに沿っ た見直しを図った。	見直し たうえ で補助 を継続	・国内開催、海外開催で補 助上限額に差をつける。 (国内20万円、海外40万 円)
15	農林水産部 水産課	要綱等	小型イカ釣り漁業 出漁支援補助金	函館市内5漁業協 同組合(組合員)	R元	31,120 93,360	21,400 64,200	26,650 79,950	26,450 79,350	現行のま ま補助を 継続	・記録的な不漁による水揚 げの減少に加え、燃油価格 の高騰が続いている中、燃 料費負担を軽減することで 出漁を促進し、特産である スルメイカの流通量の確保 につながるものであること から現行のまま補助を継続 した。	現行の まま補 助を継 続	・記録的な不漁による水揚 げの減少に加え、燃油価格 の高騰が続いている中、燃 料費負担を軽減することで 出漁を促進し、特産である スルメイカの流通量の確保 につながるものであること から現行のまま補助を継続 した。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2 以外の事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
16	農林水産部 水産課	要綱等	コンブ養殖漁業廃 棄物適正処理促進 事業費補助金	南かやべ漁業協同 組合	R 元	5,833 19,250	5,833 19,250	5,833 19,250	7,966 26,290	現行のま ま補助を 継続	・本事業の実施により、漁業者の経営安定が図られ、就業者および漁獲量の維持につながるものであり、さらには消費者である市民への食の供給を絶やさずに行うことができているため継続した。	現行の まま補 助を継 続	・本事業の実施により、漁業者の経営安定が図られ、就業者および漁獲量の維持につながるものであり、さらには消費者である市民への食の供給を絶やさずに行うことができているため継続した。
17	農林水産部 農務課	要綱等	酪農労働環境改善 支援事業費補助金	市内酪農家	H 2 7	404 808	384 769	453 906	516 1,032	現行のま ま補助を 継続	・本事業により酪農経営者および従事者の労働環境が改善することでゆとりある酪農経営を実現し、酪農の担い手確保や、酪農の持続的な発展につながることから、現行のまま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・近隣市町村で利用するヘルパー組合のため、利用希望日に応えられない場合もあったようだが、目標としている利用回数を達成することができており、酪農経営者の環境改善につながっているため、継続したい。
18	農林水産部 農林整備課	要綱等	農地等機能維持向 上補助金	亀尾水稲組合など	R 元	429 429	344 344	0 0	0 0	見直した うえで補 助を継続	・地区内の水路および農道・農地の保守管理・保全が図られたことにより、農村地域の保全、水源涵養、景観形成といった多面的機能の適切な維持に効果があり、また、遊休農地の発生を防ぐことにも効果がみられたことから、現行のまま補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・地区内の水路および農道・農地の保守管理・保全が図られたことにより、農村地域の保全、水源涵養、景観形成といった多面的機能の適切な維持に効果があり、また、遊休農地の発生を防ぐことにも効果がみられたことから、現行のまま補助を継続した。 (R6・R7に限り事業無し)
19	農林水産部 農林整備課	要綱等	函館市ワイン用ぶ どう栽培支援事業 費補助金	市内醸造用ぶどう 生産者	R 元	0 0	677 1,356	0 0	1,100 2,345	現行のま ま補助を 継続	・十分な効果を上げていることに加え、今後も圃場が拡大することが見込まれるため補助を継続した。	現行の まま補 助を継 続	・十分な効果を上げており、さらなる圃場が増えているため補助を継続したい。

令和6年度に終期を迎える補助金の見直し状況等一覧

3. 1, 2 以外の事業

No.	所管部局 所管課	区 分	補助金名	補助団体名	開始 年度	上段：補助金額 下段：事業費額 (単位：千円)				前回のチェックシートの内容		見直し状況（結果）	
						R4 決算	R5 決算	R6 決算	R7 予算	見直しの 方向性	見直しの内容	分類	左記の内容
20	教育委員会 学校教育部 保健給食課	要綱等	函館市学校等給食 食材購入費支援補 助金	(一財) 函館市学 校給食会	R 4	51,545 51,545	101,311 101,311	135,171 135,171	181,097 181,097	その他	・給食費の保護者負担を増やすことなく、市立学校の児童、生徒および園児に栄養バランスの良い給食を提供するため、物価高騰による食材価格高騰の状況を見極めながら、給食食材購入費の支援額や必要性について、適宜検討する。	その他	・給食費の保護者負担を増やすことなく市立学校の児童、生徒および園児に栄養バランスの良い給食を提供することで児童等の健康増進および食育の推進が図られた。
21	教育委員会 生涯学習部 生涯学習文化 課	まつり イベント	はこだて国際民俗 芸術祭開催補助金	一般社団法人ワー ルズ・ミート・ ジャパン	H 2 2	2,600 14,620	2,600 19,465	2,600 22,076	2,600 21,762	現行のま ま補助を 継続	・本事業は、民俗芸術を主とした大規模かつ国際的な芸術祭であり、全国的にも例がない先駆的事业である。子どもから大人まで広く本格的な海外の民俗芸術に触れることができ文化芸術の発展や国際交流の促進など、市民生活の向上に寄与するものであることから、現行のまま補助を継続する。	現行の まま補 助を継 続	・本事業は、市民に国際的な文化芸術に触れる機会を提供し、地域の文化芸術の振興および国際交流の推進等に寄与するものであり、教育政策的にも、継続して実施されるのが望ましいため。